

# 宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

## 宮崎県第47週の発生動向

### □ 全数報告の感染症 (47週までに新たに届出のあったもの)

- 1類感染症：報告なし。2類感染症：結核 2例。3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 1例。
- 4類感染症：つつが虫病 2例。5類感染症：報告なし。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	都城	40歳代	女	無症状病原体保有者	—
			70歳代	女	肺結核	咳、痰、発熱
3類	腸管出血性大腸菌感染症	都城	20歳代	女	無症状病原体保有者	O91(VT1,2産生)
4類	つつが虫病	都城	70歳代	女	—	発熱、刺し口、発疹
		高鍋	40歳代	男	—	発熱、刺し口、発疹

### □ 定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は 868 人 (定点当たり 26.0) で、前週比 104%とほぼ横ばいであった。前週に比べ増加した主な疾患はインフルエンザと感染性胃腸炎で、減少した主な疾患はRSウイルス感染症とA群溶血性レンサ球菌咽頭炎であった。

#### ★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

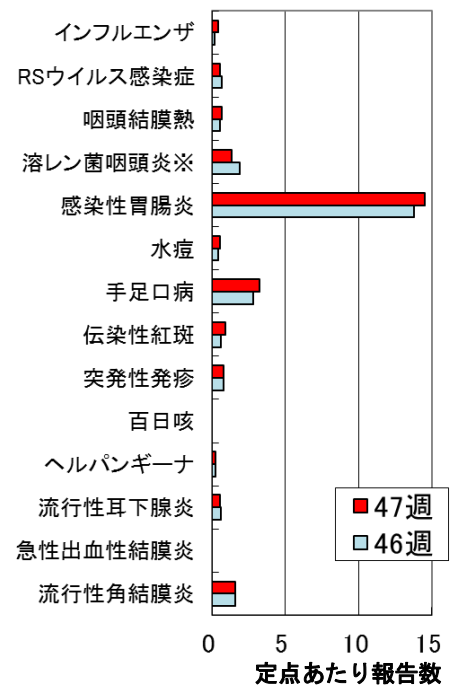
##### 【手足口病】

報告数は 116 人 (3.2) で、前週比 115%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\* (1.4) の約 2.4 倍であった。日南(9.7)、中央(7.0)、宮崎市(4.0)保健所からの報告が多く、年齢別は1~2歳が全体の約6割を占めた。

##### 【感染性胃腸炎】

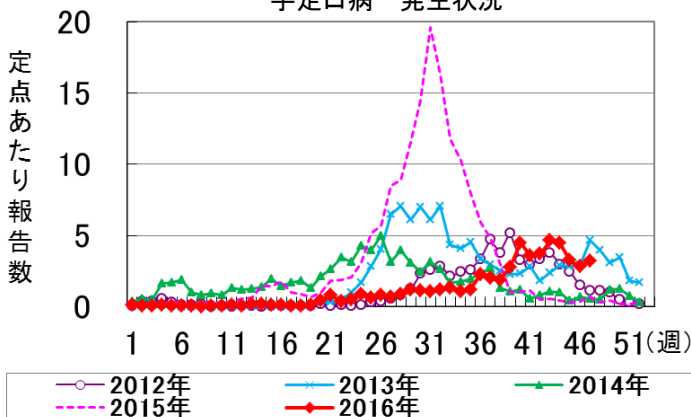
報告数は 522 人 (14.5) で、前週比 105%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\* (15.4) の約 0.9 倍であった。小林(26.0)、中央(25.0)、日南 (21.3) 保健所からの報告が多く、年齢別は別グラフに示す。 \* 過去5年間の当該週、前週、後週 (計15週) の平均値

《前週との比較》

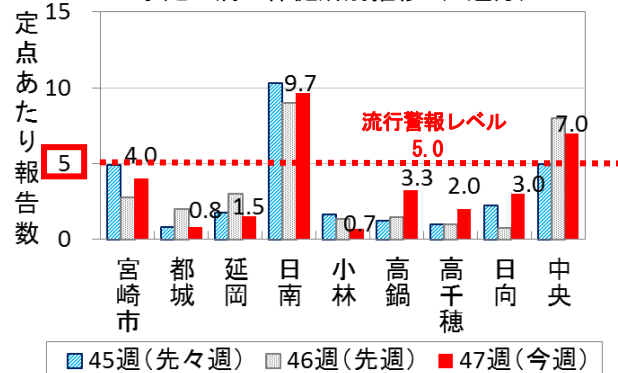


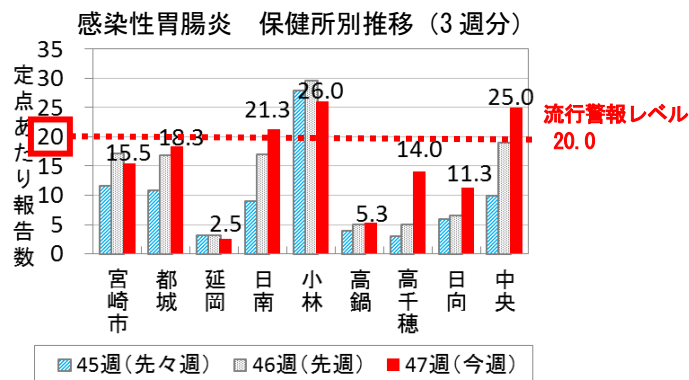
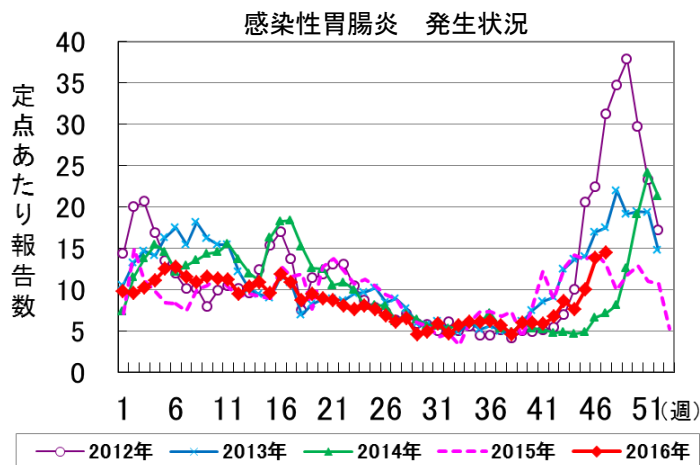
※ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

手足口病 発生状況



手足口病 保健所別推移 (3週分)





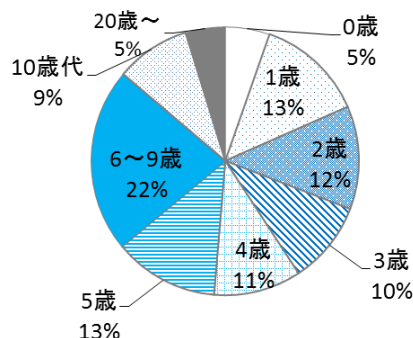
★基幹定点からの報告★

○マイコプラズマ肺炎：日向(3例)、宮崎市(2例)、日南、高鍋(各1例)保健所から報告があった。0~4歳が6例、5~9歳が1例であった。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値超過疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	なし
日南	感染性胃腸炎(21.3)、手足口病(9.7)
小林	感染性胃腸炎(26.0)
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	伝染性紅斑(3.3)
中央	感染性胃腸炎(25.0)、手足口病(7.0)

### 感染性胃腸炎 年齢群別割合



\*流行警報レベル開始基準値\*

- ・感染性胃腸炎(20.0)
- ・手足口病(5.0)
- ・伝染性紅斑(2.0)

## 全国 2016 年第 46 週の発生動向

### □ 全数報告の感染症 (全国第 46 週)

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	348 例				
3類感染症	細菌性赤痢	2 例	腸管出血性大腸菌感染症	44 例		
4類感染症	E型肝炎	1 例	A型肝炎	2 例	つつが虫病	57 例
	デング熱	2 例	日本紅斑熱	5 例	マラリア	2 例
	レジオネラ症	31 例	レプトスピラ症	1 例		
5類感染症	アメーバ赤痢	10 例	ウイルス性肝炎	2 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	23 例
	急性脳炎	4 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	2 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1 例
	後天性免疫不全症候群	17 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3 例	侵襲性髄膜炎菌感染症	1 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	28 例	水痘(入院例)	2 例	梅毒	69 例
	播種性クリプトコックス症	5 例	破傷風	2 例	風しん	2 例
	麻しん	1 例				

### □ 定点把握の対象となる5類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 123%と増加した。前週と比較して増加した主な疾患はインフルエンザと感染性胃腸炎であった。減少した主な疾患は RS ウイルス感染症と流行性耳下腺炎であった。

インフルエンザの報告数は 6,843 人(1.4)で前週比 164%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\*(0.24)の約 5.8 倍であった。沖縄県(8.1)、栃木県(5.5)、福井県(3.5)からの報告が多く、年齢別では9歳以下が全体の約4割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 41,442 人(13.1)で前週比 140%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\*(6.7)の約 2.0 倍であった。宮城県(30.7)、三重県(24.9)、広島県(24.3)からの報告が多く、年齢別では5歳以下が全体の約6割を占めた。

\* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均値

宮崎県 感染症情報

(71定点医療機関)

2016年 第47週(11月21日～11月27日)

疾病名		第46週	第47週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	11	24	5	2	1	2	2			2	10
	定点あたり	0.19	0.41	0.31	0.20	0.14	0.40	0.40	0.00	0.00	0.33	5.00
RSウイルス 感染症	報告数	24	18	3	3	7		1			2	2
	定点あたり	0.67	0.50	0.30	0.50	1.75	0.00	0.33	0.00	0.00	0.50	2.00
咽頭結膜熱	報告数	18	23	9	4		6	2	1			1
	定点あたり	0.50	0.64	0.90	0.67	0.00	2.00	0.67	0.25	0.00	0.00	1.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	67	47	28	1	4	2	1	8			3
	定点あたり	1.86	1.31	2.80	0.17	1.00	0.67	0.33	2.00	0.00	0.00	3.00
感染性胃腸炎	報告数	496	522	155	110	10	64	78	21	14	45	25
	定点あたり	13.78	14.50	15.50	18.33	2.50	21.33	26.00	5.25	14.00	11.25	25.00
水痘	報告数	14	19	12	2	3			2			
	定点あたり	0.39	0.53	1.20	0.33	0.75	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	101	116	40	5	6	29	2	13	2	12	7
	定点あたり	2.81	3.22	4.00	0.83	1.50	9.67	0.67	3.25	2.00	3.00	7.00
伝染性紅斑	報告数	22	32	9	1	2			6		13	1
	定点あたり	0.61	0.89	0.90	0.17	0.50	0.00	0.00	1.50	0.00	3.25	1.00
突発性発しん	報告数	27	27	8	4	3	5		2		5	
	定点あたり	0.75	0.75	0.80	0.67	0.75	1.67	0.00	0.50	0.00	1.25	0.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	9	7		3	1	1				2	
	定点あたり	0.25	0.19	0.00	0.50	0.25	0.33	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	22	18	5	1	1	1	2	5		2	1
	定点あたり	0.61	0.50	0.50	0.17	0.25	0.33	0.67	1.25	0.00	0.50	1.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	8	8	8								
	定点あたり	1.60	1.60	4.00	0.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数	7	7	2			1		1		3	
	定点あたり	1.00	1.00	2.00	0.00	0.00	1.00	0.00	1.00		3.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:5、基幹定点:7

上段:報告数  
下段:定点あたり報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2016年第1週～47週)

2類感染症	結核	187例(2)				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	14例(1)				
4類感染症	E型肝炎	3例	A型肝炎	3例	重症熱性血小板減少症候群	8例
	チクングニア熱	1例	つつが虫病	25例(2)	デング熱	1例
	日本紅斑熱	6例	レジオネラ症	1例		
5類感染症	アメーバ赤痢	13例	ウイルス性肝炎	5例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	9例
	急性脳炎	10例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例
	後天性免疫不全症候群	6例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3例	侵襲性肺炎球菌感染症	7例
	水痘(入院例)	3例	梅毒	9例	播種性クリプトコックス症	3例
	破傷風	2例	風しん	1例		

( )内は今週届出分、再掲